

事務事業評価(事前評価)シート

主管課(担当名)	上下水道施設課(上水道事業担当)	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画 <input type="checkbox"/> 重点プロジェクト
事務事業名	施設改良整備事業	事業番号	

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	2-4	上下水道の充実
	施策目標	上下水道施設の充実した安全・安心で快適なまち	

2 事務事業の目的

目的	市民生活や経済活動に欠くことのできないライフラインである「安全で安心な水」を安定的に供給を行う。
成果	水道事業の経営基盤を強化し、水源における水質の安全確保、基幹管路や施設の耐震化を進め、安定給水を図る。
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input checked="" type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

3 事務事業の概要

事務事業の概要	年度	概要						
	27	水道管路近代化推進事業(老朽管更新)、配水管整備事業、五番川ポンプ場改修事業、桂木浄水場整備事業、国営環境保全型かんがい排水事業(共同事業)、簡易水道統合認可業務						
	28	水道管路近代化推進事業(老朽管更新)、配水管整備事業、桂木浄水場整備事業、国営環境保全型かんがい排水事業(共同事業)、簡易水道統合認可業務						
	29	水道管路近代化推進事業(老朽管更新)、配水管整備事業、桂木浄水場整備事業、国営環境保全型かんがい排水事業(共同事業)						
	30	水道管路近代化推進事業(老朽管更新)、配水管整備事業、桂木浄水場整備事業、国営環境保全型かんがい排水事業(共同事業)						
	31	水道管路近代化推進事業(老朽管更新)、配水管整備事業、桂木浄水場整備事業、国営環境保全型かんがい排水事業(共同事業)						
事業費と内訳	(単位:千円)		H27	H28	H29	H30	H31	総事業費
	事業費		118,675	200,147	307,356	371,621	237,764	1,235,563
	内訳	国庫支出金	5,224	3,235	18,129	18,129		44,717
		道支出金						
		地方債	59,800	48,200	169,100	190,700	139,900	607,700
		その他	31,599	8,252	3,845	3,845	61,860	109,401
		一般財源	22,052	140,460	116,282	158,947	36,004	473,745
	人員(人工)		2.67	2.67	2.67	2.67	2.67	
	職員費(人員×8,081千円)		21,576	21,576	21,576	21,576	21,576	107,880
総事業費		140,251	221,723	328,932	393,197	259,340	1,343,443	
維持管理	管理主体		根室市					
	運営方法		直営及び部分委託					
	維持管理費	施設維持費	71,127	72,699	72,699	72,699	72,699	361,923
		概算人件費						
		合計/年						

4 事務事業の現状と課題

活動指標	指標名	計画値 (H27)	目標値 (H32)	目標値 (H37)
	上水道の普及率	99.3%	99.4%	99.5%
	上水道の有収率	78.1%	81.6%	85.0%

事務事業改善策
(継続事業のみ記入)

基幹管路の更新は従前よりも耐用年数が高い管種を採用する。
有収率の向上を図る。

5 事務事業の効果について

取組みに当たって期待される効果など	何時でも、安心して飲める安全な水道水の供給が受けられる。
-------------------	------------------------------

6 評価の視点

ア. 市民ニーズ	<input checked="" type="checkbox"/> かなりのニーズがある <input type="checkbox"/> ニーズはある <input type="checkbox"/> ニーズはあまりない 市民生活や経済活動において欠くことのできないものである。
イ. 市が実施する必要性	<input type="checkbox"/> 市が実施すべきである <input checked="" type="checkbox"/> 市の実施について検討の余地あり <input type="checkbox"/> 市以外で実施可能である 桂木浄水場や関連施設の維持管理等を委託するため検討を行う。
ウ. 事業の緊急性	<input type="checkbox"/> 緊急性が高い <input checked="" type="checkbox"/> 緊急性はある <input type="checkbox"/> 緊急性はない 耐用年数を超過している管路等の更新のため緊急性はある。
エ. 手段の適切性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 現状として妥当である <input type="checkbox"/> 検討の可能性はある 適切である。
オ. 事業の公平性	<input type="checkbox"/> 公平性は高い <input checked="" type="checkbox"/> 概ね公平である <input type="checkbox"/> 改善の余地はある 水道普及率がほぼ100%に近く概ね公平である。
カ. 事業の有効性	<input type="checkbox"/> 本事業の有効性が高い <input checked="" type="checkbox"/> 本事業の有効性がある <input type="checkbox"/> 既存事業と大きな差はない 市民生活や経済活動のライフラインとして大変重要なものとする。

7 今後の事業の進め方

ア. 総合政策部で付された意見	【計画どおり実施】 公共施設等総合管理基本方針等を踏まえながら、整備を進められたい。
イ. アを踏まえ、担当部局の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり着手が適当 <input type="checkbox"/> 再検討し実施する <input type="checkbox"/> 着手を延期する 料金収益により、安定的な事業経営ができるよう、技術職員の確保や、民間活力による経営の合理化を図りつつ、水道資産を次世代へ継承するため、計画的な更新を進める必要がある。

作成年度 平成27年度

事務事業評価(事前評価)シート

主管課(担当名)	上下水道施設課(下水道事業担当)	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画 <input type="checkbox"/> 重点プロジェクト
事務事業名	施設改良整備事業	事業番号	

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	2-4	上下水道の充実
	施策目標	上下水道施設の充実した安全・安心で快適なまち	

2 事務事業の目的

目的	下水道の未普及地域の早期解消や水洗化を促進する。
成果	下水道普及率の向上が期待される。
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

3 事務事業の概要

事務事業の概要	年度	概要						
	27	未普及解消下水道事業、水質保全・資源循環下水道事業、地震対策下水道事業、し尿MICS処理施設整備事業						
	28	未普及解消下水道事業、水質保全・資源循環下水道事業、地震対策下水道事業、し尿MICS処理施設整備事業						
	29	未普及解消下水道事業、水質保全・資源循環下水道事業、地震対策下水道事業、し尿MICS処理施設整備事業						
	30	未普及解消下水道事業、水質保全・資源循環下水道事業、地震対策下水道事業、し尿MICS処理施設整備事業						
	31	未普及解消下水道事業、水質保全・資源循環下水道事業、地震対策下水道事業						
事業費と内訳	(単位:千円)		H27	H28	H29	H30	H31	総事業費
	事業費		128,952	525,700	1,032,300	349,500	189,100	2,225,552
	内訳	国庫支出金	47,833	270,600	542,400	175,600	93,000	1,129,433
		道支出金						
		地方債	69,900	238,700	484,600	169,600	84,300	1,047,100
		その他	3,153	2,706	2,706	2,706		11,271
		一般財源	8,066	13,694	2,594	1,594	11,800	37,748
	人員(人工)		1.67	1.67	1.67	1.25	1.25	
	職員費(人員×8,081千円)		13,468	13,468	13,468	10,101	10,101	60,606
総事業費		142,420	539,168	1,045,768	359,601	199,201	2,286,158	
維持管理	管理主体		根室市					
	運営方法		直営及び包括的民間委託					
	維持管理費	施設維持費	160,730	171,720	171,720	187,456	187,456	879,082
		概算人件費						
		合計/年	160,730	171,720	171,720	187,456	187,456	879,082

4 事務事業の現状と課題

活動指標	指標名	計画値 (H27)	目標値 (H32)	目標値 (H37)
	下水道普及率	74.2%	75.0%	77.0%

事務事業改善策
(継続事業のみ記入)

整備未着手の花咲港地区については、当面は合併処理浄化槽事業により対応を図る。

5 事務事業の効果について

取組みに当たって期待される効果など	家庭の汚水や工場排水が直接川や海に流れ込むのを防ぎ、水が汚されたり、悪臭を放つことがなくなる。魚などの住み良い環境が作られる。
-------------------	---

6 評価の視点

ア. 市民ニーズ	<input type="checkbox"/> かなりのニーズがある <input checked="" type="checkbox"/> ニーズはある <input type="checkbox"/> ニーズはあまりない 衛生的な生活環境の確保と安定した汚水処理による水洗トイレの普及が図られている。
イ. 市が実施する必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施すべきである <input type="checkbox"/> 市の実施について検討の余地あり <input type="checkbox"/> 市以外で実施可能である 下水道法で「公共下水道の設置、改築、修繕、維持、その他の管理は市町村が行うものとする」となっている。
ウ. 事業の緊急性	<input type="checkbox"/> 緊急性が高い <input checked="" type="checkbox"/> 緊急性はある <input type="checkbox"/> 緊急性はない 下水道は重要なライフラインであるため、計画的に施設の改築、更新、維持が必要である。
エ. 手段の適切性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 現状として妥当である <input type="checkbox"/> 検討の可能性はある 適切である。
オ. 事業の公平性	<input type="checkbox"/> 公平性は高い <input checked="" type="checkbox"/> 概ね公平である <input type="checkbox"/> 改善の余地はある 下水道全体計画区域外による他事業での汚水処理の普及が必要である。
カ. 事業の有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 本事業の有効性が高い <input type="checkbox"/> 本事業の有効性がある <input type="checkbox"/> 既存事業と大きな差はない 安全で安心なくらしが実現するほか、公共用水域の保全が図れる。

7 今後の事業の進め方

ア. 総合政策部で付された意見	【計画どおり実施】 公共施設等総合管理基本方針等を踏まえながら、整備を進められたい。
イ. アを踏まえ、担当部局の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり着手が適当 <input type="checkbox"/> 再検討し実施する <input type="checkbox"/> 着手を延期する 今後も、普及啓発活動につとめ、処理区域内の住民に対するPRや個別訪問等について、きめ細やかな対応をしていく。

作成年度 平成27年度